

三重県教育ビジョンの策定経過

※策定の方法

- (1) 「三重県教育改革推進会議」（三重の教育の改革に関する重要な事項を調査審議するために、条例により設置された有識者会議）に審議を依頼しました。
- (2) 「三重県教育改革推進会議」に「部会」を設置し、審議の深化・充実を図りました。
- (3) 「地域別県民懇談会」、「中高生懇話会」、パブリックコメントなどを通じ、県民の皆さんのご意見を審議過程に反映しました。
- (4) 上記(1)～(3)によりいただいたご意見を踏まえ、三重県教育委員会が「三重県教育ビジョン」を策定しました。

1 教育改革推進会議等の審議経過

(1) 教育改革推進会議

回	開催日	主な内容
21年度 第1回	21. 8. 5	・「三重の教育にかかる課題」についての教育委員との意見交換 ・新ビジョンの基本的事項にかかる審議
第2回	21. 10. 5	・新ビジョンの体系、部会での検討テーマ、「子どもたちに育みたい力」、基本方針にかかる審議
第3回	22. 1. 25	・地域別県民懇談会・中高生懇話会の報告 ・各部会の検討結果を受けた審議（特別支援教育、学力など）
第4回	22. 3. 19	・総論（基本理念等）にかかる審議 ・各部会の検討結果を受けた審議（教員の資質、いじめ・不登校など）
22年度 第1回	22. 5. 10	・各部会の検討結果を受けた審議（外国人児童生徒教育、家庭・地域の教育力、健康教育、子どもたちの安全・安心など）
第2回	22. 6. 17	・各部会の検討結果を受けた審議（社会教育・スポーツ、キャリア教育、情報教育、環境教育、感性を育む教育など）
第3回	22. 7. 22	・ビジョン中間案にかかる審議
第4回	22. 8. 31	・ビジョン中間案にかかる審議
第5回	22. 11. 1	・パブリックコメントを踏まえた中間案の修正について審議
第6回	22. 11. 19	・ビジョン最終案にかかる審議 ・審議結果の報告

(2)教育振興ビジョン検討第1部会(検討テーマ:「特別支援教育、家庭・地域の教育力」)

回	開催日	主な内容
第1回	21. 8. 27	・特別支援教育①
第2回	21. 9. 17	・特別支援教育②
第3回	21. 10. 26	・特別支援教育③
第4回	21. 11. 25	・特別支援教育④
第5回	22. 1. 14	・特別支援教育⑤
第6回	22. 3. 11	・家庭・地域の教育力①、幼児期からの一貫した教育①
第7回	22. 4. 21	・家庭・地域の教育力②、幼児期からの一貫した教育②、社会教育・スポーツ①
第8回	22. 5. 25	・社会教育・スポーツ② ・第6回～第8回を通じた議論
第9回	22. 7. 8	・全体を通じた議論

(3)教育振興ビジョン検討第2部会(検討テーマ:「学力の育成、学校の教育力」)

回	開催日	主な内容
第1回	21. 11. 12	・学力①
第2回	21. 12. 17	・学力②、教員の資質①、教員が働きやすい環境づくり①
第3回	22. 2. 18	・教員の資質②、教員が働きやすい環境づくり②、外国人児童生徒教育①
第4回	22. 4. 19	・外国人児童生徒教育②、国際理解教育①、キャリア教育①、情報教育①
第5回	22. 5. 20	・国際理解教育②、キャリア教育②、情報教育②、高校入学者選抜、中高一貫教育、高校再編活性化
第6回	22. 7. 5	・全体を通じた議論

※第3回には、外国人児童生徒教育について、専門的な立場からの説明・意見をいただくため、津市立白塚小学校 教諭 青木幸枝さんを招聘しました。

(4)教育振興ビジョン検討第3部会(検討テーマ:「豊かな心、健やかな体」)

回	開催日	主な内容
第1回	21. 11. 10	・豊かな心の育成①
第2回	21. 12. 21	・豊かな心の育成②、いじめ・不登校①
第3回	22. 2. 12	・いじめ・不登校②、子どもたちの安全・安心①、健康教育①
第4回	22. 4. 12	・子どもたちの安全・安心②、健康教育②、環境教育①、三重県らしい教育①
第5回	22. 5. 17	・環境教育②、三重県らしい教育②、問題行動への対応と中途退学防止、感性を育む教育
第6回	22. 7. 1	・全体を通じた議論

※第2回には、いじめ・不登校について、専門的な立場からの説明・意見をいただくため、NPO法人フリースクール三重シューレ 代表 石山佳秀さんを招聘しました。

(5) 教育振興ビジョン中間案部会（検討テーマ：「中間案の調査検討」）

回	開催日	主な内容
第1回	22. 8. 2	・ビジョン中間案の検討①
第2回	22. 8. 12	・ビジョン中間案の検討②
第3回	22. 8. 19	・ビジョン中間案の検討③

(6) 中間案とりまとめ以後の審議経過

◇22年8月31日	22年度第4回教育改革推進会議（→「中間案」とりまとめ）
◇22年9月13日	教育委員会定例会
◇22年9月17日	
～10月18日	パブリックコメント実施
◇22年10月7日	県議会教育警察常任委員会
◇22年11月1日	22年度第5回教育改革推進会議（→「中間案」修正）
◇22年11月15日	教育委員会定例会
◇22年11月19日	22年度第6回教育改革推進会議 ・審議報告がなされ、ビジョン案が適切なものと認められるとともに、3項目の要望事項が示されました。
◇22年12月10日	県議会教育警察常任委員会 ・ビジョン案が適切なものと了承されました。
◇22年12月22日	教育委員会定例会 ・「三重県教育ビジョン ～子どもたちの輝く未来づくりに向けて～」が、正式に決定されました。

2 地域別県民懇談会の開催結果

(1) 開催趣旨

県内各地域において、「三重の教育のあるべき姿」についての県民の方々の意見を聴取し、ビジョンの審議過程に反映させる。

(2) 開催日時、会場、参加者数

開催日	開催地	参加者数
21. 11. 7	伊賀市	県民 18 名、県議会議員 1 名、推進会議委員 2 名、教育委員 1 名
21. 11. 14	尾鷲市	県民 17 名、県議会議員 1 名、推進会議委員 1 名、教育委員 1 名
21. 11. 15	伊勢市	県民 18 名、推進会議委員 3 名、教育委員 1 名
21. 11. 21	津市	県民 16 名、推進会議委員 6 名、教育委員 1 名
21. 11. 22	四日市市	県民 17 名、県議会議員 1 名、推進会議委員 3 名

※県民の男女別内訳は、男性 50 名、女性 36 名

※教育委員は教育長を除く数

3 中高生懇話会（こども会議）の開催結果

(1) 開催趣旨

現在学校や地域などでさまざまな学習に取り組んでいる中学生、高校生の皆さんから、教育に対する率直な意見を聴取し、ビジョンの審議過程に反映させる。

(2) 開催方法

健康福祉部こども局の事業である「こども会議」を活用して開催しました。
（「こども会議」の募集要項に沿って、開催を希望する団体を公募したところ、県立高校 2 校、市立中学校 2 校から応募があり、当該校の自主的な運営により会議を開催しました。）

(3) 会議のテーマ

「こんな学校だったらいいな。今の学校のこんなとこいやだな」
～今、学校に望むこと～

(4) 開催日時、場所

開催日	開催校	参加者数
21. 10. 30	伊賀市立崇広中学校	14 名（3 年生 14 名）
21. 11. 26	四日市市立中部中学校	7 名（1 年生 2 名、3 年生 5 名）
21. 11. 26	県立宇治山田商業高等学校	10 名（1 年生 3 名、2 年生 3 名、3 年生 4 名）
21. 12. 10	県立津高等学校	10 名（1 年生 2 名、2 年生 8 名）

4 パブリックコメントの実施結果

(1) 意見募集期間

平成 22 年 9 月 17 日（金）～平成 22 年 10 月 18 日（月）

(2) 意見内容

①意見総数

99 人・団体の方々から 292 件の意見をいただきました。これらの中には同じ内容の意見もありましたので、207 件に分類・整理しました。

②項目別延べ意見数（意見件数）

項 目	意見数
全体的な意見	2 5
第 1 章 基本的事項	1
第 2 章 総論	5 2
第 3 章 各論	1 9 4
施策体系	1
1 学力と社会への参画力の育成	6 4
2 豊かな心の育成	4 4
3 健やかな体の育成	1 6
4 信頼される学校づくり	6 2
5 多様な主体で教育に取り組む社会づくり	6
6 社会教育・スポーツの振興	1
第 4 章 ビジョンの実現に向けて	2 0
合計	2 9 2

③対応状況

対応区分	件数
①最終案に反映するもの	3 1
②最終案に一部反映するもの	2 1
③既に反映しているもの	3 7
④最終案への反映は難しいが、今後の検討課題、参考とするもの	5 0
⑤最終案に反映することが難しいもの	4 1
⑥その他（①～⑤に該当しないもの）	2 7
合計	2 0 7